

コンサートレポート



川口シニアアンサンブル

第2回定期演奏会

川口シニアアンサンブルは、2026年2月15日(日)に、さいたま市文化センター小ホールにて、第2回定期演奏会を開催致しました。第1部はクラシック、第2部はポピュラー曲の構成で、それぞれ、第1部では、アイネクライネ・ナハトムジーク、シンコペイテッド・クロック、愛の挨拶、アヴェ・マリアメドレー、威風堂々を、第2部では、慕情、ラ・クンパルシータ、サウンド・オブ・ミュージック、となりのトトロのさんぽ、

ウエスト・サイド・ストーリーを演奏致しました。340席の観客席が満席となり、響きの良い舞台上で、中山先生の颯爽とした指揮棒さばきの下、気持ち良く演奏を終えることができました。

今回は、客演のドラマーの方に参加いただき、リズムに乗った演奏が楽しめ、団員にとっても良い刺激になりました。新たな彩りを添えられたと思います。一方で、観客の方々に歌っていただく曲目の音域が高く、歌いづらかった点が反省点として挙げられます。



代表

金山英子



大田シニアアンサンブル

第1回演奏会

大田シニアアンサンブルは、令和8年2月28日(土)大田区民ホール・アブリコ小ホールにて、第一回目となる演奏会を開催しました。当日は、第一部やさしさのクラシック5曲、第二部懐かしの映画音楽と情熱のラテン・タンゴ8曲の計13曲を演奏しました。

2月末と言う厳しい寒さの中ではありましたが、定員175名のホールに、ほぼ満席に近い来場者を迎えて、盛況のうちに終えることができました。また、当日の運営には隣接の五反田SEと川崎

アゼリア合奏団からス

タッフ応援を頂き、初めての演奏会ながら、来場者には大変喜んで頂けましたので、お手伝いの方々には大変感謝申し上げます。当団は全シ連理事の岡村氏から大田区にもSEを、とのお声掛けから五反田SEの団員4名が中心となり、大田区在住で幾多のSEを指導された菅新氏を指導者として迎え、令和6年10月に13名でスタートしましたが、現在は26名で活動しております。



谷内 和彦



君津シニアアンサンブル

アゼリア

第4回演奏会を終えて

さわやかな春の日差ししの3月8日、君津中央公民館にて、第4回演奏会を迎えました。半年前から日時、場所、曲目、集客等着々と準備を進めましたが、本番当日となるとメンバーの緊張、集中力は高まり、不安とやる気の混在した異様な雰囲気になります。先生の体調は？諸準備は？心配の種は尽きません…。

息つく暇もなく、いよいよお客様の入場となり本番がスタートしました。

演奏曲11曲、歌の曲4曲、アンコール2曲と盛り沢山の内容でしたが、演奏者、観客が一体となりいつも以上に盛り上がる事ができました。

スタッフの皆様のおかげもあり、何とか成功裏に終えることができ、毎回のことながら演奏会を終えた安堵と満足で何物にも変えがたい充実感です。

閉幕の後、お見送りの際に声をかけてくださった方々からも「本当に良かったよ！楽しかった！久しぶりに大きな声で歌えた！」と沢山の喜びのお声をいただき、無事できて本当によかったなと思います。

代表

佐藤雄志

